



新! OPEN 名古屋競馬場



第2期総合戦略の改訂

新型コロナウイルス感染症の影響が本格化する前の2020年3月に第2期愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略【計画期間2020～2024年度】を策定しましたが、コロナにより人々の意識・行動に大きな変化が生じ総合戦略の進捗にも一部影響が出ているため、現総合戦略の5つの重視すべき視点に状況の変化に対応するWith/Afterコロナを見据えた取組の推進を横断する視点として加え、取組を追加・充実することで地方創生のさらなる推進を図るとしました。

※STEP21街宣では2020.5～7月に報告

総合戦略:5つの重視すべき視点を踏まえた6つの基本目標を設定し日本一元気で、すべての人が輝く、住みやすい愛知県を目指して東京一極集中にストップをかけ日本の発展をリードしていく取組を推進



新! 稲沢キャンペーンレディの皆さん インスタ inazawa.pr 公開中 左から仲川暁実さん藤本麻矢香さん大崎祐実さん

●横断する視点の追加

《視点1》

時代の流れを力にした産業革新・集積

《視点2》

人材を育て、生かす

《視点3》

新たな魅力の創造と発信

《視点4》

若い世代の希望をかなえ、誰もが活躍できる社会

《視点5》

バランスのとれた持続可能な地域づくり

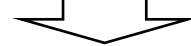
《横断する視点》

With/Afterコロナを見据えた取組の推進

横断する視点の考え方

総合戦略以降の人々の意識・行動の変化

- ・地方移住への関心の高まり
- ・キャッシュレス決済、オンライン会議などデジタル化の加速
- ・カーボンニュートラル実現への世界的な関心の高まり



意識・行動の変化を的確に捉え、愛知に新たな人の流れを生み出すため、3つをキーワードに取組を実施

ヒューマン

デジタル

グリーン



さらなる飛躍につながる愛知ならではの取組により日本の発展をリード

●新名古屋競馬場(金シャチ競馬)は、4月8日に弥富市に移転 OPEN! 574席の観覧スタンド(規模は縮小)を備え、コースは右廻りダート 周長1,180m 幅30m スタンド前のホームストレッチは西日本の地方競馬場では最長となる240メートルと白熱したレースが開催されます。



パaddock



ホースビューコリドー(馬道)



建物入口(パaddock)側外観



建物コース側外観



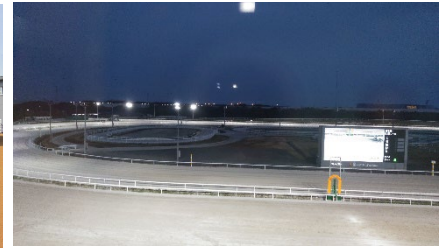
建物1階



2階有料席



装鞍所



コース(馬場)夜景(ナイトレース開催!)

STEP 21 県政

2022R04



REPORT

新政あいち県議団

すずき純

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島10-82
Tel 24-6600 Fax 23-0791 juneri@na.commufa.jp

2204

嚴重警戒中です
今少しの取組をお願いします！



■第2期総合戦略の改訂—取組の追加・充実

追加した《横断する視点》による追加・充実項目(抜粋)

ヒューマン

●テレワークの普及による働きやすい環境づくりや地域の魅力向上、住みやすさの積極的なPR等により本県への新たな人の流れを創出する。

- ・あいちテレワークサポートセンターによる中小企業等のテレワーク導入・定着支援
- ・半農半Xによる多様な農業の担い手確保
- ・三河山間地域等を対象とした首都圏での移住相談窓口の設置

デジタル

- DXの推進により地域の課題解決を図る。
- ・中部国際空港島及びその周辺地域におけるスーパーシティ化、県内市町村のスマートシティ化、自動運転・Maas、5G等、先端技術の社会実装に向けた取組
- ・企業のDX推進支援
- ・デジタル技術を導入・活用できる人材の育成・確保

グリーン

- カーボンニュートラル実現に向けた取組の推進等を通じ地域の活性化を図る
- ・矢作川CNプロジェクトの推進
- ・アジア競技大会選手村後利用事業における**街区全体で統一的に木造・木質化を図るまちづくり**プロジェクトの推進
- ・環境面における優良取組事例等のデータベースを核としたSDGs環境プラットフォームの構築

さらなる飛躍につながる愛知ならではの取組

- コロナを克服し愛知ならではの取組により日本の成長エンジンとして引き続き発展をリードしていく。
- ・STATION Aiを中核としたスタートアップへの支援
- ・ジブリパークを核とした周遊観光の推進
- ・名古屋駅のスーパーターミナル化や中部国際空港の将来構想の実現に向けた取組



愛知県議会議長 鈴木純

■地域政策推進フォーラム

連合愛知尾張南地協と西地協合同の政策推進フォーラムが開催され、ICT教育、公契約条例、教育環境の整備・充実、生活困窮者の支援等について市町の取組等議論しました。



斎藤よしとか参議院議員の事務所開き 山田まさかつ津島市長候補 まぶち紀明愛西市議候補



明治大学ラグビー部の故北島忠治監督は

勝ち負けよりも「前へ。」の精神を貫かれました。その点では甲子園は残念な思いでしたが28年ぶりのロッテ佐々木朗希投手のパーフェクトには脱帽です。部活も難しい局面…**未来へつづくまちづくり**へ一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**

●稲沢市消防団員任命式

愛知県では10年前に比べ消防団員数は1600人以上の減少ですが県としての活動支援の新年度予算等報告するとともに稲沢市の安心安全のため仕事をしながら昼夜を問わず活動している消防団の皆さんに感謝を表しました。皆様のご理解とご支援をお願いします。



●防災ボランティア稲沢総会

県のコロナ対策予算や名古屋空港北西に整備する愛知県基幹的広域防災拠点、ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点等を交えて顧問として挨拶しました。本年度も佐藤会長のもと、防災減災の啓発活動を中心に会員の皆さんの資質向上にも取組ます。



●ボーイスカウト愛知連盟尾張西地区年次総会

ボーイスカウト振興愛知県議会議員懇談会会員としてあいち子ども・若者育成計画等を交えて祝辞を述べさせて頂きました。菊章スカウト顕彰記章授与等の前にはボーイスカウト活動にご尽力頂いた恒川前教育長に感謝状が則竹協議会会長から授与されました。



●稲沢LC防犯カメラ寄贈

稲沢ライオンズクラブ(松原会長)のメインアクトでJR稲沢駅東側ロータリーに防犯カメラを寄贈し加藤稲沢市長、鷲野稲沢警察署長をお招きして贈呈式を行いました。また式典終了後に豊田合成記念体育館エントリオを見学させて頂きました。

高性能防犯カメラ



愛知県新型コロナウイルス感染症

第6波の終息に向け

嚴重警戒

愛知県全域 3月22日～

I. 県民の皆様へのお願い

① 外出の注意点

- 外出する場合は、**混雑した場所**や**感染リスクが高い場所**を避けて

② 県をまたぐ移動の注意点

- 基本的な感染防止対策を徹底**
- 移動先での**感染リスクの高い行動は控えて**

③ 高齢者等への感染拡大の防止

- 高齢者・基礎疾患**のある方に配慮
- 感染リスクの高い施設**を利用しない

④ 基本的な感染防止対策の徹底

- 感染しない・させない
- 4人までを目安に**黙食**を基本とし、**マスク会食**
- あいスタ認証店**や**安全・安心宣言施設**を利用
- 「**三つの密**」は**避けて**



II. 事業者の皆様へのお願い

⑤ 飲食店等に対する協力要請

- 入場者**の感染防止のための**整理・誘導**
- 手指の**消毒設備**の**設置**
- 入場者**に対する**マスク着用等**の周知
- 施設の換気** 等

⑥ 業種別ガイドラインの遵守等

- 業種別ガイドライン**の**遵守、徹底**
- 全ての施設**で、**感染防止対策**の**自己点検**

⑦ 生活・経済の安定確保に不可欠な業務の継続

○ 生活・経済の安定確保に不可欠な事業者

- ① 医療体制の維持 (病院・薬局等)
- ② 支援が必要な方々の保護の継続 (介護老人福祉施設等)
- ③ 国民の安定的な生活の確保 (インフラ・食料品供給関係等)
- ④ 社会の安定の維持 (金融・物流・警察・消防・託児所等)
- ⑤ その他 (学校等)

○ 欠勤者が多く発生する場合でも事業を継続

⑧ テレワークの推進等

○ 接触機会の低減に向け、**休暇取得の促進、テレワークの推進等**

⑨ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策

○ **休憩室等の居場所の切替わりに注意**

⑩ 事業継続計画(BCP)の点検・策定

○ **事業継続計画(BCP)を点検し、未策定の場合は早急に策定**

⑫ 3月・4月に行われる行事等での対策

- **卒業式、入学式等は適切な開催方法を検討**
- **歓送迎会、新歓コンパ、謝恩会、花見等による大人数・長時間の飲食は回避**
- **卒業旅行、友人との旅行等は、感染防止対策を徹底**
- **花見、春祭りなど、大人数が集まる「季節の行事」は感染防止対策を徹底**

⑬ 学校等での対応

- **健康観察・感染防止を徹底し教育活動継続**
- **感染症対策を講じてもなお感染リスクが高い学習活動は、地域の感染状況に応じて、慎重に再開を検討**
- **臨時休業等で登校できない場合は、可能な限りオンラインによる学習支援**
- **部活動など集団行動における感染防止対策の徹底**

⑭ 保育所、認定こども園、幼稚園等での対応

- **社会的機能を維持するため原則開所、休園した保育所等の児童に対する代替保育を確保**
- **感染リスクが高い活動を避け、できるだけ少人数に分割するなど、感染を広げない形での保育**
- **発熱等の症状がある児童の登園自粛の徹底**
- **大人数での行事の自粛**
- **マスクの着用が無理なく可能と判断される児童については、可能な範囲で、一時的に、マスクの着用を奨めます**
- **ただし、2歳未満児のマスク着用は奨めず、低年齢児については特に慎重に対応**
- **発熱等の症状がある職員の休暇取得の徹底、職員に対する早期のワクチン3回目接種の実施**